

# 1章 人口・世帯

本章では、神奈川県的女性と男性の状況をみる基礎知識として、人口と世帯の構成と変化を、男女別、全国との比較でみる。また、市町村別の年齢3区分別人口、昼夜間人口、産業別人口をみることにより、神奈川の状況をより細かくみることにする。

日本の人口は、急速な少子高齢化の傾向が続いており、神奈川県においてもその傾向を示している。年齢3区分（年少人口：0～14歳、生産年齢人口：15～64歳、高齢人口：65歳以上）の構成比の推移をみることにより、年少人口の減少、高齢人口の増加、特に高齢女性の増加がよみとれる（1-1、1-3）。

図表には示さないが、平均寿命は、2005年の簡易生命表によると、女性が85.59年、男性が78.64年となっている。また、神奈川県の高齢以上単身者世帯数を男女別でみると、約70%が女性となっている（1-6、2000年）。

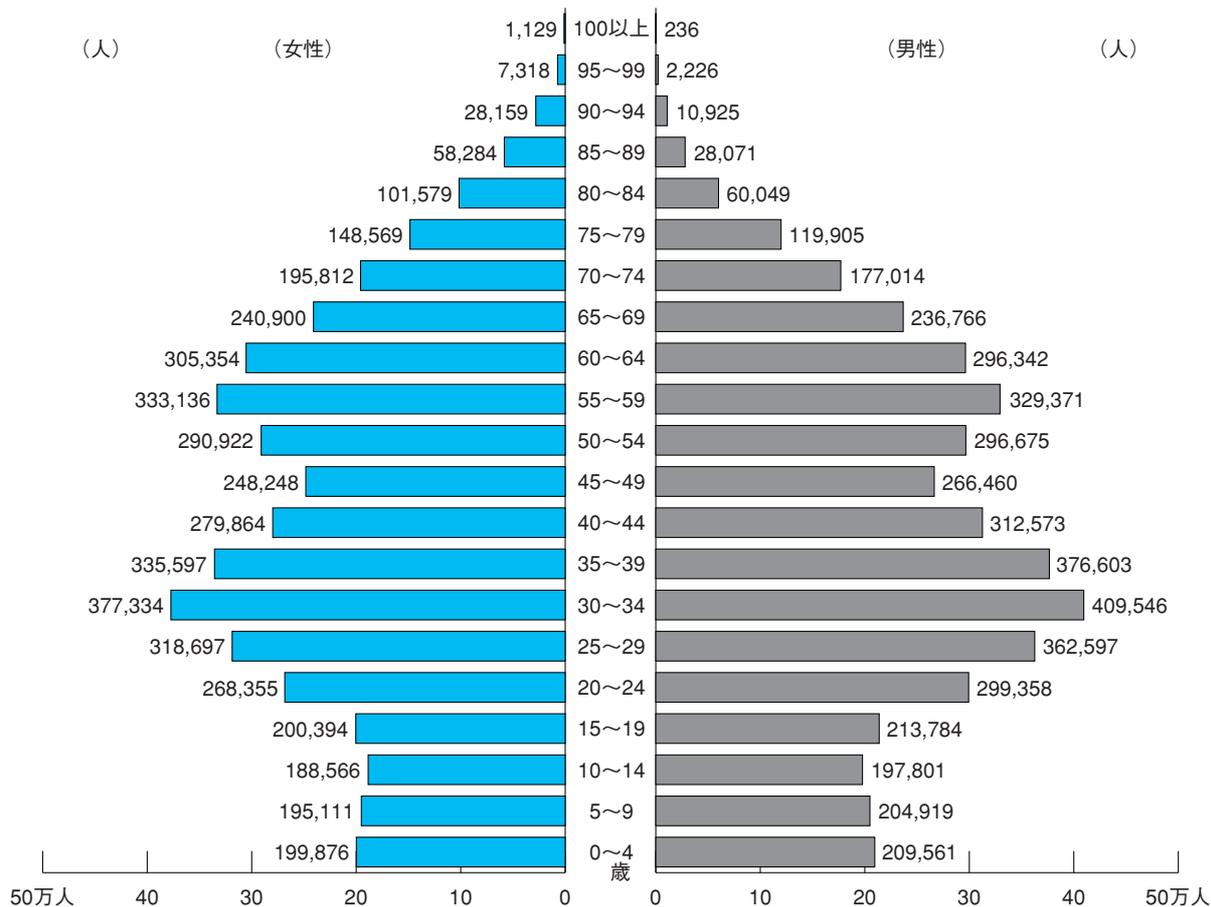
また、少子高齢化が進む要因として、合計特殊出生率（すべての女性が出産年齢の終わりまで生存し、特定年齢の出生率に応じた出産をすると仮定したときの、女性1人あたりの平均的出産子ども数）の低下（1-7）、離婚率の上昇（1-8）、平均初婚年齢の上昇にみられる晩婚化（1-9）などがみられる。全国平均と比較すると、神奈川県においては、婚姻率と平均初婚年齢は高く、合計特殊出生率は低い状況となっている。

次に世帯の構成をみると、1955～75年頃の高度経済成長期に急速に進んだ核家族化は、高い婚姻率を背景に、夫婦に平均子ども数2人という家族像をつくりあげた。しかし、神奈川県の場合には、1970年以降、こうした世帯はむしろ減少傾向にあり、夫婦のみの核家族、また単独世帯の増加が著しく、特に高齢女性の単独世帯の割合が高くなっている（1-4、1-5、1-6）。人々のライフスタイル、価値観が多様化し、世帯単位の社会から、個人単位の社会へ変化していることがうかがえる。

また、神奈川県の特徴として、昼夜間人口にみられる居住地以外での従業、通学の割合が高いこと（1-10）、専業主婦の割合が高いことがあげられる（1-12）。そこから都市部で従業する雇用者層にみられる、「男性は仕事、女性は家事・育児」という性別役割分業を基本とした家族像が浮かび上がる。しかし、1985年の男女雇用機会均等法の制定、1999年の男女共同参画社会基本法の制定を背景に、雇用の場での平等の促進、女性も男性も対等なパートナーとして社会を構成し、仕事、家庭、社会活動などを担っていくための態勢づくりが進みつつあり、神奈川県においても、夫・妻とも就業の割合が、夫が就業、妻が非就業の割合に近づきつつある（1-12）。

### 1-1 人口ピラミッド (2005年)

神奈川県は、総人口は、874万8,731人、うち女性が432万7,900人、男性が442万831人。年少人口が減少し、高齢人口が増加、特に女性の75歳以上の後期高齢層が男性より多くなっている。



出所 神奈川県年齢別人口統計調査結果より作成 (平成17年1月1日現在)

### 1-2 国籍9区分、男女別外国人数 (1995、2000年)

神奈川県には約10万人の外国籍県民がいる (総人口の約1%)。他の地域の外国籍県民と比較し、アジア諸国国籍の外国人では女性の割合が高い。1995年には外国人男性の方が多かったが、2000年には女性の方が増えている。

(単位：人)

年	1995				2000			
	総数	女性	男性	女性割合	総数	女性	男性	女性割合
総数 1)	86,400	41,674	44,726	0.9	99,251	50,183	49,068	1.0
韓国、朝鮮	27,928	14,251	13,677	1.0	28,437	15,036	13,401	1.1
中国	15,816	8,269	7,547	1.1	22,209	11,700	10,509	1.1
フィリピン	6,703	4,774	1,929	2.5	8,571	6,441	2,130	3.0
タイ	2,684	1,257	1,427	0.9	2,676	1,583	1,093	1.4
イギリス	1,022	412	610	0.7	1,129	420	709	0.6
アメリカ	4,607	1,764	2,843	0.6	4,980	1,819	3,161	0.6
ブラジル	9,970	4,194	5,776	0.7	8,984	4,177	4,807	0.9
ペルー	4,254	1,679	2,575	0.7	4,895	2,206	2,689	0.8
その他	12,721	4,784	7,937	0.6	15,490	6,039	9,451	0.6

1) 無国籍及び国名「不詳」含む

出所 国勢調査より作成

### 1-3 性、年齢階級(3区分)別人口の推移 (1950-2000年)

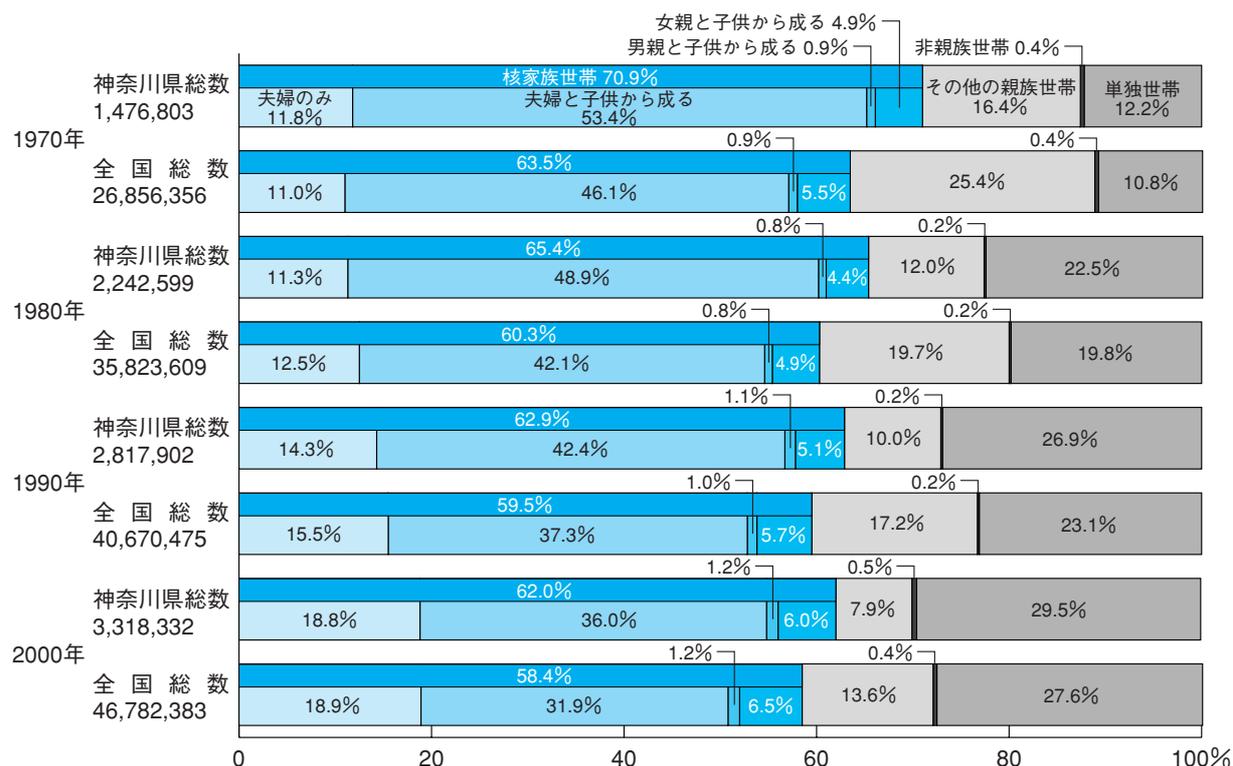
1950年には30%を超えていた15歳未満の人口が、2000年には女性13.8%、男性14.1%になり、年少人口は近年減少傾向にある。対して65歳以上の高齢人口は、2000年で女性・男性とも1980年の約2.6倍、そのうち女性が男性より約13万人多い。  
(単位：人、%)

	女性総数	15歳未満	15~64歳	65歳以上	男性総数	15歳未満	15~64歳	65歳以上
1950	1,239,731 100.0%	418,316 33.7%	764,896 61.7%	56,466 4.6%	1,247,934 100.0%	433,467 34.7%	774,582 62.1%	39,825 3.2%
1960	1,696,250 100.0%	459,253 27.1%	1,151,551 67.9%	85,446 5.0%	1,746,926 100.0%	481,466 27.6%	1,200,030 68.7%	65,430 3.7%
1970	2,650,035 100.0%	634,569 23.9%	1,872,328 70.7%	143,138 5.4%	2,822,212 100.0%	667,203 23.6%	2,042,228 72.4%	112,781 4.0%
1980	3,388,327 100.0%	827,936 24.4%	2,308,445 68.1%	250,472 7.4%	3,536,021 100.0%	875,127 24.7%	2,464,097 69.7%	192,576 5.4%
1990	3,882,244 100.0%	669,935 17.3%	2,797,651 72.1%	408,272 10.5%	4,098,147 100.0%	705,834 17.2%	3,076,794 75.1%	296,324 7.2%
2000	4,181,188 100.0%	577,397 13.8%	2,947,751 70.5%	651,344 15.6%	4,308,786 100.0%	606,834 14.1%	3,173,719 73.7%	518,184 12.0%

注：1950年の総数には不詳を含む  
出所 国勢調査より作成

### 1-4 家族類型別一般世帯数・構成割合の推移-神奈川県・全国 (1970-2000年)

1970年の神奈川県における核家族世帯数の割合は70.9%で、全国の63.5%より高いが、2000年では全国に比べ、その割合の減少が著しく62.0%に減少し、対して単独世帯の割合が急増している。  
(単位：世帯、%)



注：1970年は普通世帯数  
出所 国勢調査より作成

### 1-5 市町村別年齢階級3区分別人口・構成割合（2005年）

年齢3区分別人口を市町村別にみると、横須賀三浦地区、西湘地区で65歳以上人口の割合が約2割と高く、神奈川県においても、約4人に1人が65歳以上人口という時代を迎えている地域がある。

地区・市区町村名	平成17年1月1日現在（人）					年齢3区分別構成比（%）					
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0	20	40	60	80	100
<b>県計</b>	8,748,731	1,195,834	6,121,210	1,416,942	14,745	13.7		70.0		16.2	
<b>横浜・川崎地区</b>	4,866,859	661,665	3,427,515	765,012	12,667	13.6		70.4		15.7	
横浜市	3,559,867	485,986	2,483,226	578,864	11,791	13.7		69.8		16.3	
川崎市	1,306,992	175,679	944,289	186,148	876	13.4		72.2		14.2	
<b>横須賀三浦地区</b>	739,135	92,683	485,560	160,046	846	12.5		65.7		21.7	
横須賀市	428,588	55,868	285,601	86,415	704	13.0		66.6		20.2	
鎌倉市	170,046	19,475	110,136	40,424	11	11.5		64.8		23.8	
逗子市	58,435	7,185	36,879	14,282	89	12.3		63.1		24.4	
三浦市	50,410	6,090	32,613	11,689	18	12.1		64.7		23.2	
葉山町	31,656	4,065	20,331	7,236	24	12.8		64.2		22.9	
<b>県央地区</b>	1,449,008	207,158	1,041,080	200,078	692	14.3		71.8		13.8	
相模原市	624,026	89,199	448,055	86,751	21	14.3		71.8		13.9	
厚木市	222,703	31,929	162,120	28,637	17	14.3		72.8		12.9	
大和市	220,280	31,134	157,366	31,621	159	14.1		71.4		14.4	
海老名市	123,932	17,888	89,392	16,582	70	14.4		72.1		13.4	
座間市	128,961	18,416	92,205	17,945	395	14.3		71.5		13.9	
綾瀬市	82,776	11,891	59,064	11,802	19	14.4		71.4		14.3	
愛川町	42,828	6,323	30,448	6,046	11	14.8		71.1		14.1	
清川村	3,502	378	2,430	694	0	10.8		69.4		19.8	
<b>湘南地区</b>	1,258,460	175,565	876,128	206,389	378	14.0		69.6		16.4	
平塚市	257,251	35,598	178,622	43,025	6	13.8		69.4		16.7	
藤沢市	393,602	56,109	274,513	62,914	66	14.3		69.7		16.0	
茅ヶ崎市	228,001	32,059	156,106	39,729	107	14.1		68.5		17.4	
秦野市	168,614	22,423	120,645	25,507	39	13.3		71.6		15.1	
伊勢原市	100,924	14,578	71,610	14,735	1	14.4		71.0		14.6	
寒川町	47,179	6,825	33,314	6,917	123	14.5		70.6		14.7	
大磯町	32,534	3,905	21,474	7,124	31	12.0		66.0		21.9	
二宮町	30,355	4,068	19,844	6,438	5	13.4		65.4		21.2	
<b>足柄上地区</b>	112,136	16,117	74,734	21,259	26	14.4		66.6		19.0	
南足柄市	44,265	6,481	29,299	8,463	22	14.6		66.2		19.1	
中井町	10,249	1,332	7,075	1,841	1	13.0		69.0		18.0	
大井町	17,505	2,886	12,001	2,618	0	16.5		68.6		15.0	
松田町	12,610	1,598	8,356	2,655	1	12.7		66.3		21.1	
山北町	12,772	1,533	8,150	3,087	2	12.0		63.8		24.2	
開成町	14,735	2,287	9,853	2,595	0	15.5		66.9		17.6	
<b>西湘地区</b>	249,573	33,089	164,937	51,440	107	13.3		66.1		20.6	
小田原市	198,864	27,339	132,799	38,639	87	13.7		66.8		19.4	
箱根町	14,745	1,419	9,854	3,467	5	9.6		66.8		23.5	
真鶴町	8,782	976	5,534	2,264	8	11.1		63.0		25.8	
湯河原町	27,182	3,355	16,750	7,070	7	12.3		61.6		26.0	
<b>津久井地区</b>	73,560	9,557	51,256	12,718	29	13.0		69.7		17.3	
城山町	23,344	3,230	16,733	3,381	0	13.8		71.7		14.5	
津久井町	29,090	3,870	20,319	4,887	14	13.3		69.8		16.8	
相模湖町	10,348	1,184	7,166	1,996	2	11.4		69.3		19.3	
藤野町	10,778	1,273	7,038	2,454	13	11.8		65.3		22.8	

注：年齢3区分別構成比の総数には「年齢不詳」分を含む。

出所 神奈川県年齢別人口統計調査結果より作成

### 1-6 性、年齢別65歳以上単身世帯数の推移－神奈川県・全国（1980－2000年）

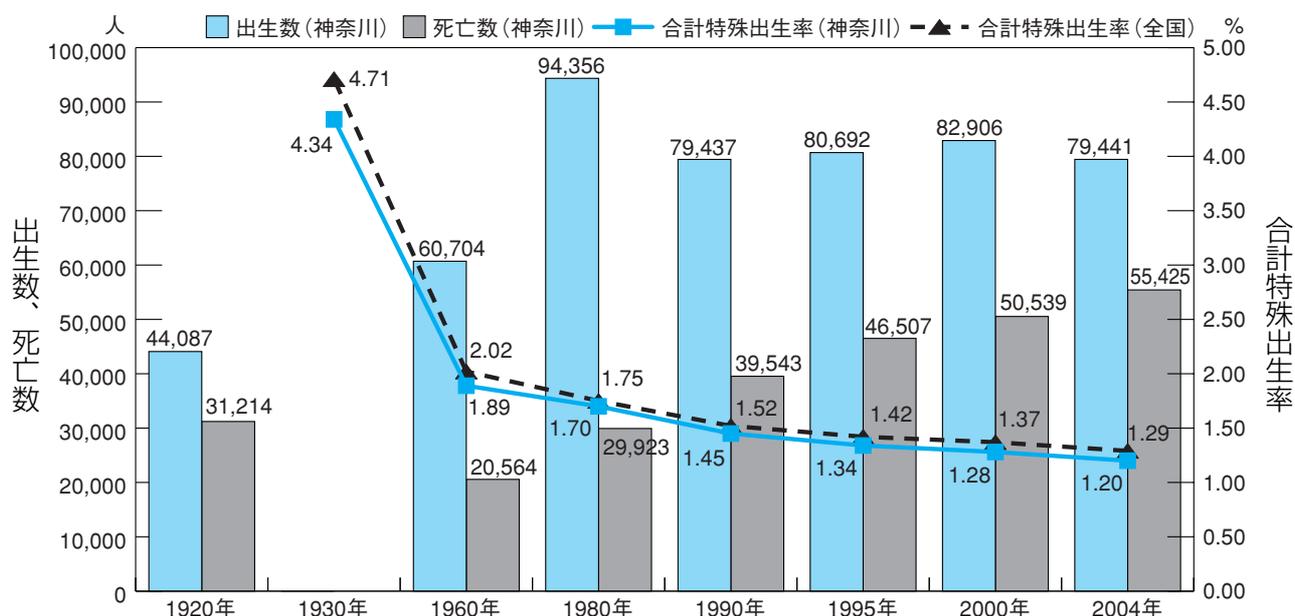
2000年の神奈川県の65歳以上単身世帯数は、女性が11万8,748世帯、男性が4万8,352世帯で、65歳以上単身世帯の約70%が女性である。  
(単位：世帯、%)

	実数(割合)				
	1980	1985	1990	1995	2000
<b>神奈川県</b>					
女性	25,569 (100.0)	36,995 (100.0)	57,204 (100.0)	82,177 (100.0)	118,748 (100.0)
65～69歳	10,545 (41.2)	13,512 (36.5)	19,616 (34.3)	25,573 (31.1)	31,815 (26.8)
70～74	7,811 (30.5)	11,665 (31.5)	16,354 (28.6)	23,558 (28.7)	32,465 (27.3)
75～79	4,571 (17.9)	7,419 (20.1)	12,534 (21.9)	17,332 (21.1)	27,536 (23.2)
80～84	1,984 (7.8)	3,217 (8.7)	6,261 (10.9)	10,782 (13.1)	16,934 (14.3)
85歳以上	658 (2.6)	1,182 (3.2)	2,439 (4.3)	4,932 (6.0)	9,998 (8.4)
男性	8,835 (100.0)	11,651 (100.0)	17,379 (100.0)	28,242 (100.0)	48,352 (100.0)
65～69歳	3,553 (40.2)	4,175 (35.8)	6,560 (37.7)	12,259 (43.4)	17,604 (36.4)
70～74	2,495 (28.2)	3,367 (28.9)	4,209 (24.2)	6,755 (23.9)	13,189 (27.3)
75～79	1,645 (18.6)	2,264 (19.4)	3,552 (20.4)	4,255 (15.1)	8,509 (17.6)
80～84	802 (9.1)	1,285 (11.0)	1,949 (11.2)	3,082 (10.9)	5,005 (10.4)
85歳以上	340 (3.8)	560 (4.8)	1,109 (6.4)	1,891 (6.7)	4,045 (8.4)
<b>全国</b>					
女性	688,148 (100.0)	948,109 (100.0)	1,313,098 (100.0)	1,742,001 (100.0)	2,290,493 (100.0)
65～69歳	272,514 (39.6)	333,792 (35.2)	423,717 (32.3)	496,709 (28.5)	568,134 (24.8)
70～74	211,628 (30.8)	295,704 (31.2)	381,719 (29.1)	498,329 (28.6)	613,622 (26.8)
75～79	127,529 (18.5)	196,679 (20.7)	295,668 (22.5)	392,353 (22.5)	554,281 (24.2)
80～84	57,114 (8.3)	89,170 (9.4)	153,280 (11.7)	243,464 (14.0)	350,544 (15.3)
85歳以上	19,363 (2.8)	32,764 (3.5)	58,714 (4.5)	111,146 (6.4)	203,912 (8.9)
男性	193,346 (100.0)	232,614 (100.0)	310,335 (100.0)	460,159 (100.0)	741,647 (100.0)
65～69歳	66,594 (34.4)	70,959 (30.5)	102,494 (33.0)	178,574 (38.8)	255,619 (34.5)
70～74	57,005 (29.5)	67,012 (28.8)	75,940 (24.5)	111,075 (24.1)	201,702 (27.2)
75～79	40,480 (20.9)	51,785 (22.3)	66,830 (21.5)	76,689 (16.7)	136,250 (18.4)
80～84	20,839 (10.8)	29,249 (12.6)	42,557 (13.7)	57,143 (12.4)	82,421 (11.1)
85歳以上	8,428 (4.4)	13,609 (5.9)	22,514 (7.3)	36,678 (8.0)	65,655 (8.9)

出所 国勢調査

### 1-7 出生数、死亡数及び合計特殊出生率の推移－神奈川県・全国（1920－2004年）

神奈川県の女性1人あたりの平均的出産子ども数（合計特殊出生率）は、1960年には既に2.02人を下回る1.89人に低下しており、2004年では1.20人と、全国の1.29人よりもさらに下回っている。



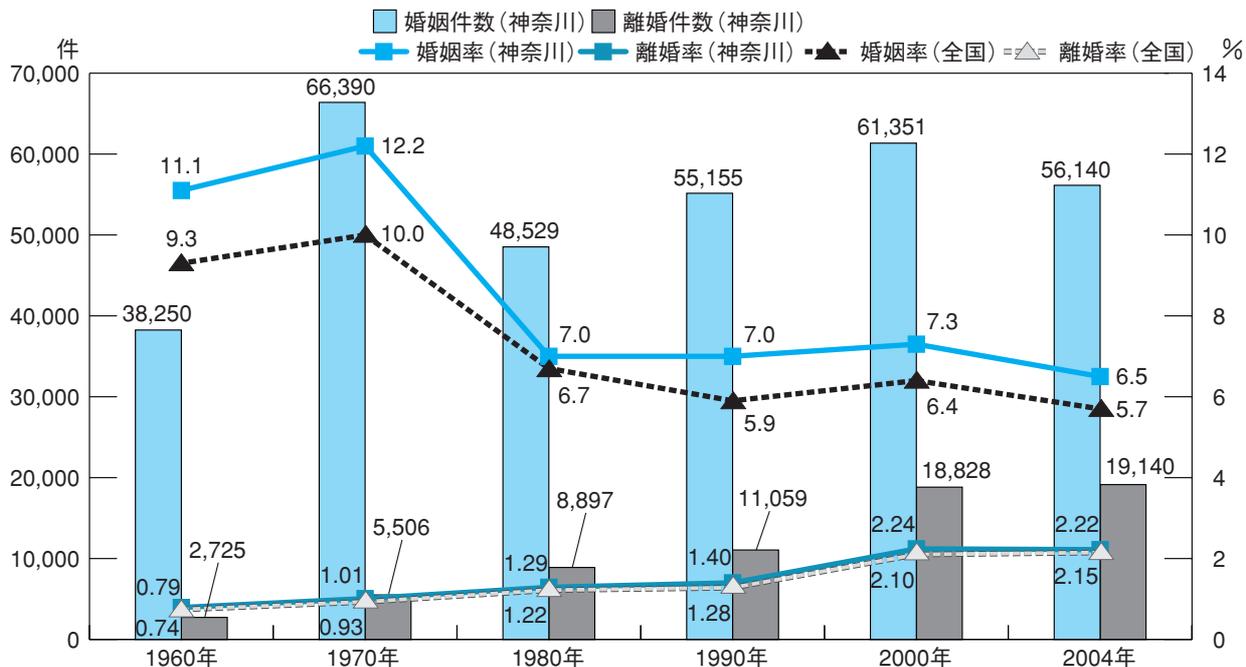
出所 国立社会保障・人口問題研究所より作成

2004年は原出所より

原出所 人口動態統計、総務省統計局『国勢調査報告』及び同『人口推計年報』に基づく。

### 1-8 婚姻件数、離婚件数の推移—神奈川県・全国（1960—2004年）

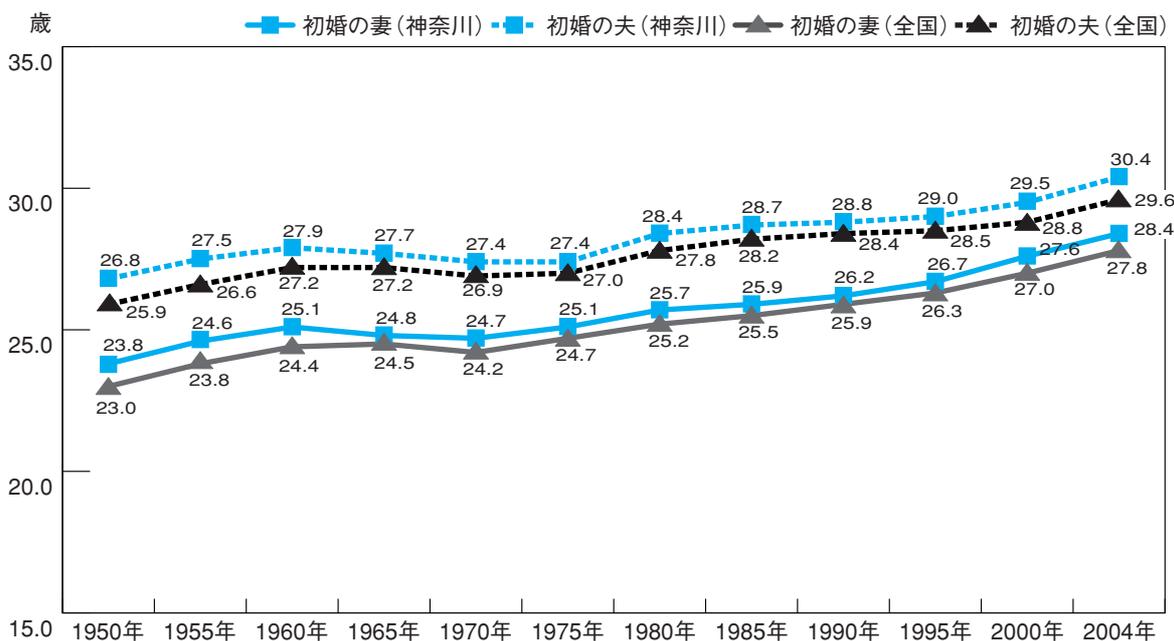
2004年の神奈川県の婚姻率は6.5で、全国の割合（5.7）より高い。また、離婚率は2.22で近年増加傾向となっている。



注：婚姻率・離婚率とは、人口千人当たりの婚姻・離婚件数を示す割合  
出所 人口動態統計より作成

### 1-9 平均初婚年齢の推移—神奈川県・全国（1950—2004年）

神奈川県の平均初婚年齢は、1950年には、女性23.8歳、男性26.8歳であったが上昇を続け、2004年には女性28.4歳、男性30.4歳である。女性、男性ともに全国平均より高い。男女の年齢差は1950年には3歳であったが、2004年には2歳に縮小している。



注：1950年・55年・60年・65年は、結婚式をあげた時の年齢、1970年以降は、結婚式をあげた時又は同居をはじめた時の年齢である。  
出所 人口動態統計より作成

1-10 市町村別、常住地又は従業地・通学地による人口（昼夜間人口）－神奈川県・全国（2000年）

県内他市区町村で従業・通学している者の割合が12.6%なのに対し、他県へ従業・通学している者の割合は13.4%で、全国平均の4.7%と比較して高い割合となっている。特に、藤野町（25.0%）、川崎市（24.1%）、相模湖町（22.0%）で高い。  
（単位：人、%）

地区・市町村名	常住地による人口					従業地・通学地による人口
	総数 (夜間人口) 1)	従業も通 学もして いない割合	市内で従業 ・通学の 割合	県内他市区 町村で従業 ・通学の 割合	他県で従業 ・通学の 割合	総数 (昼間人口) 2)
<b>全 神 奈 川 県</b>	126,697,282 8,475,229	34.3% 33.8	45.1% 38.3	14.6% 12.6	4.7% 13.4	126,697,282 7,633,783
<b>横 浜 ・ 川 崎 地 区</b>	4,663,889	33.6%	40.3%	6.8%	17.2%	4,188,256
横 浜 市	3,414,860	34.2	42.4	6.7	14.6	3,091,166
川 崎 市	1,249,029	32.1	34.5	7.0	24.1	1,097,090
<b>横 須 賀 三 浦 地 区</b>	735,329	38.4%	34.9%	17.7%	8.1%	647,550
横 須 賀 市	427,941	38.1	40.8	15.1	5.3	380,198
鎌 倉 市	167,572	39.0	26.8	18.6	14.0	159,084
逗 子 市	57,192	41.0	19.5	25.1	13.6	44,062
三 浦 市	52,235	35.0	37.6	23.5	3.4	43,122
葉 山 町	30,389	39.5	21.6	26.7	11.7	21,084
<b>県 央 地 区</b>	1,405,473	32.2%	35.9%	18.5%	11.3%	1,280,714
相 模 原 市	605,540	32.0	38.5	11.8	14.9	525,258
厚 木 市	217,352	31.2	45.5	16.6	5.9	△253,488
大 和 市	212,602	33.6	29.9	22.6	11.4	182,478
海 老 名 市	117,449	32.7	28.1	29.1	8.9	103,748
座 間 市	125,299	32.1	26.4	26.9	11.5	98,427
綾 瀬 市	81,000	32.7	30.3	28.8	6.1	74,229
愛 川 町	42,749	31.1	39.3	26.6	3.0	40,153
清 川 村	3,482	33.0	27.6	35.4	3.8	2,933
<b>湘 南 地 区</b>	1,231,365	34.0%	35.7%	21.5%	7.3%	1,105,154
平 塚 市	254,627	35.0	42.7	17.0	5.0	△257,070
藤 沢 市	379,119	33.5	36.0	18.3	9.2	359,560
茅 ヶ 崎 市	220,702	36.0	29.7	23.6	9.7	169,720
秦 野 市	168,103	31.2	37.5	23.7	5.1	138,059
伊 勢 原 市	99,543	32.5	34.3	27.4	5.8	91,094
寒 川 町	46,246	31.6	35.9	28.2	3.7	43,539
大 磯 町	32,228	37.4	23.1	31.2	7.8	23,913
二 宮 町	30,797	37.3	22.6	32.7	7.1	22,199
<b>足 柄 上 地 区</b>	110,922	33.2%	31.2%	31.8%	3.5%	104,920
南 足 柄 市	44,134	34.6	33.3	28.8	2.9	39,363
井 田 町	10,221	29.0	33.4	33.9	3.3	△12,937
大 井 町	16,582	31.9	29.7	34.3	3.7	16,011
松 田 町	12,986	33.9	26.0	35.7	4.3	12,052
山 北 町	13,603	32.7	32.6	30.3	3.9	11,573
開 成 町	13,396	33.8	27.7	34.4	3.9	12,984
<b>西 湘 地 区</b>	252,691	33.7%	44.4%	16.4%	4.5%	248,974
小 田 原 市	200,086	33.8	44.4	16.5	4.1	196,691
箱 根 町	15,824	26.0	62.3	9.5	2.1	△21,753
真 鶴 町	9,067	36.3	28.9	28.5	6.2	6,665
湯 河 原 町	27,714	36.9	38.6	15.7	8.8	23,865
<b>津 久 井 地 区</b>	75,560	32.6%	30.1%	20.8%	15.8%	58,215
城 山 町	23,036	31.7	24.7	25.7	17.1	16,940
津 久 井 町	30,331	32.1	33.6	24.8	9.3	23,627
相 模 湖 町	10,894	32.9	31.3	13.0	22.0	8,644
藤 野 町	11,299	35.7	30.7	8.0	25.0	9,004

注：年齢不詳のものを集計から除いているため、常住地による人口は当該地域の確定人口とは一致しないことがある。

1) 労働力状態「不詳」を含む。

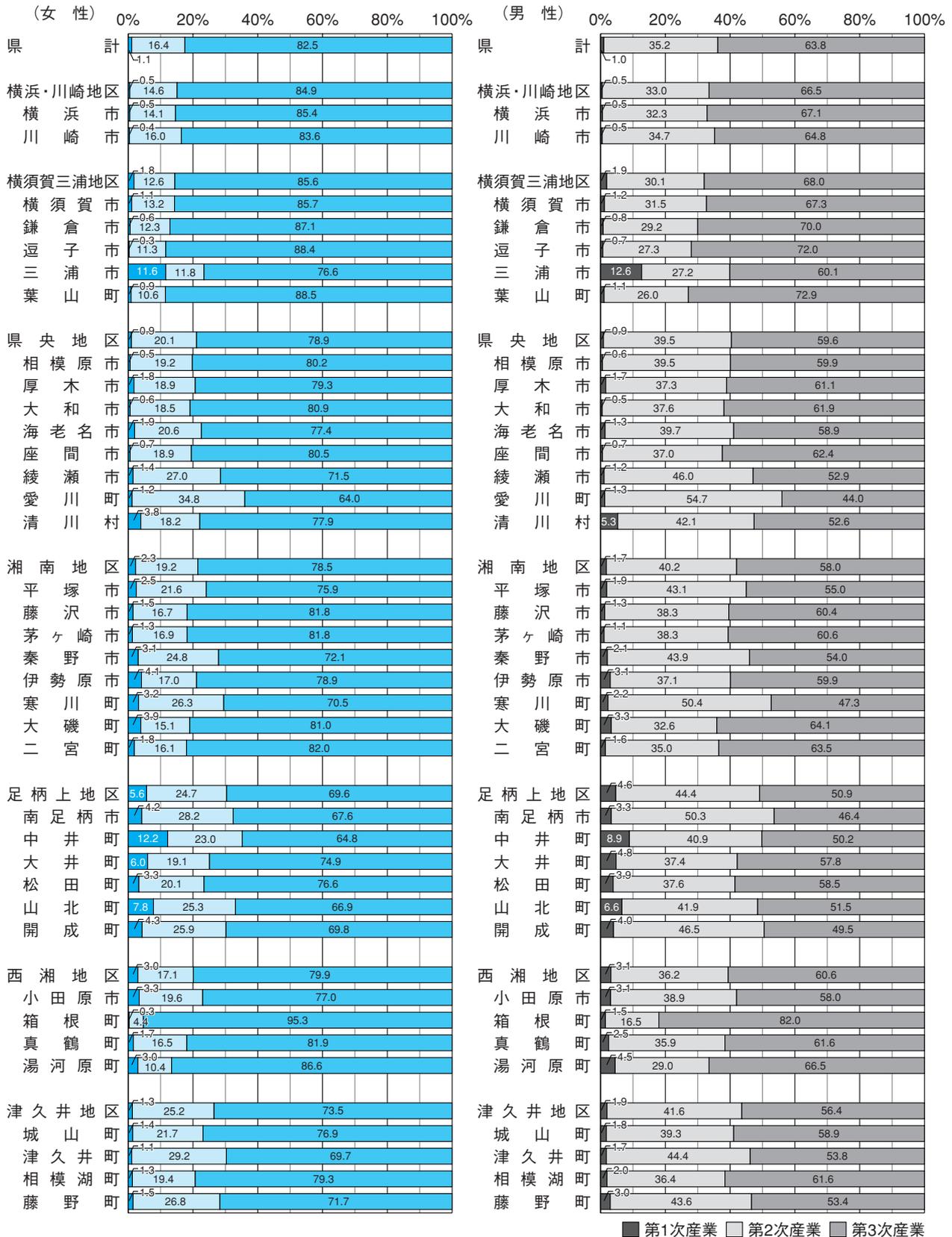
2) 総数（昼間人口）に△があるものは、夜間人口より昼間人口が多い地域である。

出所 国勢調査より作成

### 1-11 市町村別、産業（3区分）・男女別15歳以上就業者数割合（2000年）

産業別人口を比較すると、第1次産業では女性と男性の割合に大きな差はないが、第2次産業では県計で、女性16.4%、男性35.2%で男性の割合が高く、第3次産業では女性82.5%、男性63.8%で女性の割合が高くなっている。

(単位：%)



注：分類不能の産業を除く。小数点2位以下四捨五入のため、合計は必ずしも100%にはならない。

出所 神奈川県企画部統計課ホームページより作成  
原出所 国勢調査

## 1-12 夫婦の就業・非就業(4区分)別夫婦のいる一般世帯数の推移—神奈川県・全国(1980—2000年)

1980年の神奈川県の「夫が就業、妻が非就業」の割合は、60.1%と全国の47.2%と比べ高い割合となっていたが、2000年には43.2%に減少し、「夫、妻とも就業」の割合(38.0%)に近づきつつある。「夫・妻とも雇用者(再掲)」の割合は、全国と近い値となっている。

(単位：世帯、%)

		神奈川県	神奈川県割合	全国	全国割合
1980年	総数	1,588,089	100.0%	25,988,363	100.0%
	夫・妻とも就業	537,831	33.9%	11,910,978	45.8%
	夫が就業, 妻が非就業	954,264	60.1%	12,260,232	47.2%
	夫が非就業, 妻が就業	17,650	1.1%	425,714	1.6%
	夫・妻とも非就業	73,011	4.6%	1,333,920	5.1%
	(再掲) 夫・妻とも雇用者	340,698	21.5%	6,038,446	23.2%
1985年	総数	1,699,729	100.0%	26,963,906	100.0%
	夫・妻とも就業	654,837	38.5%	12,756,344	47.3%
	夫が就業, 妻が非就業	912,587	53.7%	11,713,873	43.4%
	夫が非就業, 妻が就業	23,528	1.4%	538,088	2.0%
	夫・妻とも非就業	106,308	6.3%	1,925,036	7.1%
	(再掲) 夫・妻とも雇用者	469,773	27.6%	7,507,212	27.8%
1990年	総数	1,836,828	100.0%	27,758,543	100.0%
	夫・妻とも就業	736,739	40.1%	13,344,836	48.1%
	夫が就業, 妻が非就業	921,757	50.2%	11,321,449	40.8%
	夫が非就業, 妻が就業	26,918	1.5%	545,578	2.0%
	夫・妻とも非就業	145,832	7.9%	2,466,446	8.9%
	(再掲) 夫・妻とも雇用者	555,536	30.2%	8,596,834	31.0%
1995年	総数	1,946,310	100.0%	28,685,420	100.0%
	夫・妻とも就業	770,984	39.6%	13,474,169	47.0%
	夫が就業, 妻が非就業	925,731	47.6%	11,366,158	39.6%
	夫が非就業, 妻が就業	42,003	2.2%	703,215	2.5%
	夫・妻とも非就業	200,852	10.3%	3,076,650	10.7%
	(再掲) 夫・妻とも雇用者	594,280	30.5%	9,274,821	32.3%
2000年	総数	2,031,538	100.0%	29,292,457	100.0%
	夫・妻とも就業	771,653	38.0%	13,139,395	44.9%
	夫が就業, 妻が非就業	878,410	43.2%	10,652,323	36.4%
	夫が非就業, 妻が就業	59,322	2.9%	935,854	3.2%
	夫・妻とも非就業	295,978	14.6%	4,290,286	14.6%
	(再掲) 夫・妻とも雇用者	606,408	29.8%	9,409,624	32.1%

出所 国勢調査より作成